

団地イベントに出かけよう！

まどHPでも
イベント情報掲載中



7月24日

正しい理解で、温かな見守りを / 認知症サポーター養成講座

千鳥 (大阪市大正区)



集会所で認知症について学ぶセミナーが開催されたので、自分の今後に備える意味でも、ぜひ知っておきたいと思って参加しました。認知症と言っても、いくつか種類があって、症状の出方も違うんだそうです。名前は聞いたことがあったけど、頭のどの部分に関わってくるかなど、詳しく教えてくれ

たのですごく勉強になりました。若くしてアルツハイマーになってしまった方の動画も見ました。周りの人が病気について理解して、温かくサポートしてくれたら、認知症になっても自分らしく生きられる、ここがポイントです。まずはセミナー中に出てきた「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」「三つのない」をしっかり覚えて、認知症の方に出会ったら見守れるようになりたいなと感じました。

レポーター:
A.S.さん

① 認知症の方への具体的な接し方を学ぶ参加者の皆さん ② セミナー修了の証として配られた「認知症サポーター」の認定カード



7月28日

あの大物芸人夫妻が教える！？ / 警察・消防から学ぼう 防犯・防災術！

鈴蘭台第1 (神戸市北区)

神戸北警察署と北消防署の方による防犯・防災セミナーに行ってきました。警察や消防の人がわざわざ来てくれるなんてありがたいですね。警察の方からは特殊詐欺を防ぐためのレクチャーがあり、西川きよし・ヘレンさんがドラマ仕立てで教えてくれる映像を皆で見ました。きよしさんのとぼけた顔はいつ見ても笑ってしまいます。一昔前の「オレオレ～」なんていう手口じゃなくて、もっと巧妙になっているようで、用心しなくちゃいけませんね。消防の方からは火災を防ぐ講座があり、こちらは石坂浩二さんが出演するビデオでした。石坂さん、なんと一酸化炭素中毒で危うく命を落としてしまう



なった経験があるんですって。消防の方からは、災害の時に人がなかなか避難を始めない「正常性バイアス」という心の動きについても教えてもらいました。おかしいと思ったら、すぐに避難できるように、日ごろからの動きにも注意を向けようと思います。

レポーター:M.O.さん

- ① 身近な生活の安全に関わるテーマとあって、皆さん熱心に聞き入ります
- ② 神戸北警察署の方からフィッシング詐欺防止に役立つステッカーが配られました

8月10日

気軽に触れるアートのワークショップ！ / 絵の具で「ツクル・ミラクル」

南港ひかりの (大阪市住之江区)



子どもが夏休みに突入。集会所でアートに触れるワークショップがあると聞いて、親子で参加しました。普段はなかなかこういうイベントに興味を持ってくれないのですが、自分で手を動かして絵を描くなら楽しんでくれるのではと。

まず、世界の有名な絵が描いてあるカードを並べて、気になったものを選び、好きな理由を発表します。講師のパンダ先生は、子どもたちの説明を優

しく受け止めて、共感してくれて、絵の見方にちょっと自信がついたかも！？ 作品作りのパートになると、絵具を画用紙に直接垂らして、割り箸を使って伸ばしました。かなり真剣にやってくれて、手が汚れても気にしない。好きな青色をたくさん使った絵が完成。周りの子ども、ほんとに同じ道具で描いた！？っていうぐらい、みんな全然違っていてびっくり。「アートが好きになってくれたらいいな」という夏休みの一日になりました。

レポーター:
E.H.さん

- ① 絵具を伸ばして描く絵には子どもたちの個性が出ます
- ② 思い思いのカードを手に取り、ここが好き！と教えてくれました



8月23日

いつまでも歩き続けるカギは骨！ / 健康教室

香里ヶ丘さくらぎ街 (大阪府枚方市)

年を重ね、だんだんと足腰が弱ってきて、昔のようにはいかないなあと感じる日々。転びでもしたら、骨折してしまうかもと思っていたら、骨密度の測定を集会所でやってくれるというので出掛けてきました。測定してくれたのは牛乳などでおなじみの「明治」の方！ やっぱりカルシウムや骨のことにはお詳しいよう。測定結果についても教えてくれて、私は年齢よりも丈夫だけど、やっぱり若い人に比べるとだいぶ弱くなっているよう。続いて訪問看護ステーションの若い先生が、しっかりと自分の足で歩き続けるために、体全体や足腰、バランス感覚を鍛える体操を教えてくださいました。タオル



を使った簡単な体操ですが、一つ一つをこなしていくのは大変！ 骨だけでなく筋肉や体力が付いていないと体がしんどくなっちゃうんですね。日課の散歩に加えて、体操もやってみよう！

レポーター:S.I.さん

- ① 皆さん元気いっぱい！に体操に取り組みます
- ② 骨密度を測定中。結果はその後で受け取れます

みんなでつくる、すみよいだんちぐらし

花と緑のまちづくりに一丸で取り組む

香里ヶ丘けやき東街 (大阪府枚方市)

約750世帯の同団地を象徴するのが、建て替え前から残るクスノキやメタセコイアなどの7本の大きな木。自治会は会則の第一条を「花と緑のまちづくり」とし、こうした貴重な「セブンツリー」を大切に守るとともに、敷地内に花壇や大型プランターなどに花を植えて、皆で育ててきました。

毎年6月と11月に季節に合わせて植え替えを行い、花壇が1年を通して団地を彩ります。植え替えの日には自治会のメンバー総出で手入れをし、日々の水やりも交代で分担

しています。絶え間ない作業ですが、「住民の皆さんにとっても喜んでもらっています。花を見ることで皆さんの心が豊かになってくれたら私たちもうれしい」と高野孝会長は話します。散歩をする地域住民の方が、花壇で足を止めて花を眺めている姿に、頑張ってよかったとしみじみ思うと自治会役員の皆さんも思いを口にします。植え替えなどの費用は枚方市の資源ごみ回収報奨金交付制度でまかっています。回収したごみをまちづくりに生かす——サステナブルな活動をこれからも続けていきます。



- ① 高野会長(右端)と自治会役員の皆さん
- ② 夏は暑さに強い花に植え替えるなど、季節ごとの花を楽しめるように工夫を凝らします



みんなの生活シェアしよう！ 暮らしの写真館

読者の皆さんから、暮らしの一コマを切り取った写真を大募集。季節の花々、お部屋からの風景、家族と撮った1枚、皆さんの思いが詰まった写真を紹介します。



人、人、人！
待望の再開！！

「日没から」という風流な文句に誘われて、引っ越してきてから初のお祭り！ コロナ禍以来の開催だそうで、会場の熱気から待望の再開だと伝わりました。(アーベイン東三国 A.H.さん)

小2の息子が描いてくれました。久しぶりに家族みんなで会えてうれしかった。またみんなで会いたいよ。(白鷺 A.M.さん)



夏休みの絵日記



まさに夏の風物詩！

臨場感あふれる淀川花火大会が堪能できて得た気分！(鷺洲第二 T.U.さん)

広いベランダに惹かれ入居。景色を見ながらベランダで過ごしています。(さざなみプラザ R.M.さん)



ベランダご飯！

募集中！

皆さまから素敵なお写真をお待ちしています。応募方法は7ページの下部をご覧ください。

みんなの団地掲示板！

「まど」編集部に寄せられたお便りから、一言エピソードをお届けします。

母と姉とこの団地に住んで、もう10年以上。私が自分のパートナーと同じ団地内に住むことが決まりました。やっぱりここは住みやすい！(真美ヶ丘6丁 M.T.さん)

子育て世代の人が多く、私も7歳の息子を子育て中です。他の部屋から子どもの泣き声が聞こえると、他にも子育てを頑張っている人がいると思い、私も頑張ろうと元気をもらっています。(鷺洲第2 H.W.さん)

虫取り網を手に、セミを捕まえようと近所の子どもたちが毎日訪ねています。令和の時代になってもういっちは変わらないんだと懐かしい気持ちになります。(湊駅前 H.H.さん)

ベランダや窓から見える夜景が、とってもきれいで癒やされます！遠くに小さく淀川の打ち上げ花火も見えますよ。(逆瀬川 A.S.さん)



採用者に図書カード(500円分)をプレゼント！
応募方法は7ページ下部をご覧ください。



生活支援アドバイザーを訪ねて

団地暮らしのパートナー

第23回 落合第3 (神戸市須磨区)

山本 優香さん



▲「これからは生活に役立つセミナーなどを開催予定です」と山本さん

本当に困っていることを一緒に解決したい

2022年10月に着任した当団地は、近隣に地域福祉センターや北須磨文化センターがあり、団地内にとどまらない地域との交流が盛んです。子育て世代の方も多く、活気があふれています。これまで音楽イベントや食育セミナーなどを開催し、参加した皆さんから「楽しかった！またイベントを開催してね」とうれしい感想をいただき感謝しています。これからも神戸市と協力し、保健師や理学療法士などの専門家を招いて健康セミナーなど、皆さんのより豊かな生活につながるイベントを開催予定です。

住民の皆さんとお話する際には、よく耳を傾けて、困りごとや住まいについて、一緒に解

決策を考えています。地域包括支援センターや地域福祉センターとも連携しながら、相談してくれた方が本当に求めていることをかなえるお手伝いを常に心掛けています。「こんなイベントをやってほしい！」というリクエストも募集中ですので、気軽に事務所までお越しくさ

ちぎり絵体験では皆さんと温かみのある作品を制作しました



団地テナント 気になるお店

花処 花福

くすの木 (大阪府泉大津市)



ちょっとしたお祝いで花束でぱっと色づく

2022年12月にオープンした「花処 花福」は、筆書きの木の看板が目印。広々とした店内には色とりどりの生花はもちろんのこと、ドライフラワーやせっけんで作られた造花が並びます。店主の森口さんは戦前から生花店を営む一家の5代目で、近隣で営業していた同店をこの度リニューアルオープン。福祉施設での出張フラワーアレンジメント教室を定期的に開催するなど、地域密着型の花屋を目指しています。

「お花をプレゼントしたことはない……と二の足を踏んでしまう方も大丈夫！ ご予算や好みに合わせてご用意させていただきます。気軽に利用してください」と話す森口さん。市内・市外近郊への配送にも対応しており、パーティーや催し事への贈答品にうってつけです。「花束やアレンジメントをお客さまに喜んでもらえる瞬間がこの仕事の醍醐味。花束をきっかけに仲直りした、と言っていただけたらやっぱりうれしいですね(笑)」と森口さんにはにっこり。1輪・小さな花束一つからの注文も大歓迎とのこと、ぜひ大切な方へのお祝いに利用してみたいかがでしようか。



- ① 色鮮やかな生花が1本から購入可能
- ② 優しい笑顔の森口さんが相談に応じます
- ③ 造花やドライフラワーなども充実！

SHOP DATA

📍 大阪府泉大津市虫取町1-5-1-104 ☎ 0725-58-9666

🕒 9:00～18:30 🗓 木曜日

🚶 南海本線「泉大津」駅バス3分 下車後徒歩3分、JR阪和線「和泉府中」駅バス8分 下車後徒歩3分